

神

大

伝

封

COMPACT  
disc

取扱説明書

MEGA-CD



この商品は、(株)セガ・エンタープライゼスが MEGA-CD 専用のソフトウェアとして、自社の登録商標 **SEGA** の使用を許諾したものです。

T-60024

ビクター エンタテインメント株式会社





# MEGA-CD 使用上のご注意

## ●キズつけないで

ディスクにキズをつけないよう、扱いには注意してください。また、ディスクを曲げたりセンター孔を大きくしないでください。

## ●文字を書いてもダメ

レーベル面に文字を書いたり、シールなどを貼らないでください。

## ●保管場所に注意して

プレイ後は元のケースに入れ、高温・高湿の場所を避けて保管してください。

## ●健康上のご注意

ごくまれに強い光の刺激や点滅、テレビ画面などを見ていて、一時的に筋肉のけいれん・意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、ゲームで遊ぶ前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きたときは、すぐにゲームをやめ、医師の診察を受けてください。

## ●ゲームで遊ぶときは

ゲームで遊ぶときは、部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。また、健康のため、1時間ごとに10～20分の休憩をとり、疲れているときや睡眠不足でのプレイは避けてください。

## ●汚れを拭くときは

レンズクリーニングなどに使うやわらかい布で、中心部から外周部に向かって放射状に軽く拭き取ってください。なお、シンナーやベンジンなどは使わないでください。

MEGA-CDディスクは、メガCD専用のゲームソフトです。普通のCDプレイヤーで使用すると、ヘッドホンやスピーカーなどを破損する恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

メガドライブをプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）に接続すると、残像量による画質劣化が生じる可能性があります。接続しないでください。

★MEGA-CD本体の取扱説明書もあわせてお読みください。

★このディスクを無断で複製することおよび貸貸業に使用することを禁じます。

Patents: U.S. Nos. 4,442,486/4,454,594/4,462,076; Europe No. 80244; Canada Nos. 1,183,275/1,082,351;  
Hong Kong No. 88-4302; Germany No. 2,609,826; Singapore No. 88-155; U.K. No. 1,535,999;  
France No. 1,607,029; Japan No. 1,632,395

## もくじ

ものがたり ① 大封神伝の世界 ② 操作方法 ③

旅立ちの準備 ③ 村や部のようす ⑤ メニューウインドウについて ⑦

戦闘システムについて ⑩ 旅のヒント ⑫

## ものがたり

紀元前十一世紀、中国は殷の時代。世界は、人間の住む「下界」、仙人の住む「仙界」、そして天上人の住む「天界」に分かれていた。

下界では、殷の皇帝紂王が悪政を敷き、世はすさみ、民は辛苦にあえいでいた。この有り様に、心ある重臣たちは紂王に見切りをつけ、後の王と成るべき仁徳を持つ西岐の文王のもとに集結し、立ち上がらんとしていた。世に言う易姓革命である。

その頃天界では、この乱世の有り様を憂いた天帝が、ある若者を仙界に召した。天帝は、彼を仙界二大教派の一つ、セン教の南極仙翁に託した。

それから五年。遅くなった彼のもとを南極が訪ねた。

「お前に天命が下った。お前がこの仙界で修行をしている間に、下界はすっかり荒れてしまった。紂王は私利私欲にはしり、多くの民を殺し、苦しめておる。お前は天命に従い、下界に降り、新たに作られる神の世界、「神界」に紂王を倒し封じ込めるのだ。西岐に文王という徳の高い大公がいる。お前は文王を助け、ともに紂王を滅ぼすのだ。これよりお前は、その大公の望みとなるもの、太公望と名のるがよい。ゆけ、太公望よ。」

かくして、太公望の長く壮絶な冒険が始まった。



4つの世界にまたがる壮大な冒険が今始まる。様々な出会い、別れ、熾烈な戦い。そして深まる謎……

天界

仙界

下界

操作方法

スタートボタン メニューウィンドウ表示モード切り替え、ビジュアルシーンのスキップ



B ボタン

メニューウィンドウ表示  
キャンセル（キャンセル不可なところもあります）

A、C ボタン

コマンドの決定、話す、調べる、会話を進める

方向ボタン

マップ上<上下左右>：パーティーの移動

メニューウィンドウ上、バトル中<上下左右>：カーソルの移動

\* A、B、C ボタンは、6 ボタンパッドの X、Y、Z ボタンに対応していません。

\* ゲームの性格上、連射パッドには対応していません。連射スイッチを OFF にしてプレーしてください。

\* 6 ボタンパッドをお使いの場合、6 ボタンモードにてプレイすると正常な動作をしない場合があります。その場合は一度電源を切り、モードキーを押しながら再び電源を入れ、3 ボタンモードにしてからプレイしてください。

本ゲームは、頻繁に MEGA-CD ディスクにアクセスします。MEGA-CD ディスクの表面、MEGA-CD 本体のヘッドにホコリ等がついてしまうと、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

旅立ちの準備

●冒険を始める

MEGA-CD 本体の取扱説明書にしたがって、ゲームを起動させてください。ゲームを起動するとタイトル画面が出ますので、START ボタンを押してください。

大封神伝

PUSH START BUTTON  
©1994 FLASHBACK  
©1994 VICTOR ENTERTAINMENT, INC.



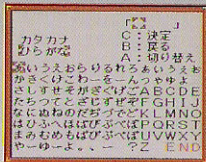
## ●名前を入力する

STARTボタンを押すと、名前の入力画面に切り替わります。主人公に名前をつけてください。名前は3文字までで、ひらがな、カタカナ、英数字で入力できます。

\*ゲーム中多くのときに、あなたは「太公望」と呼ばれます。

しかし「太公望」とはいわば肩書きのようなもの。

ここであなた自身の名前をつけてください。



## ●冒険の記録<セーブ>

冒険が進んだら、こまめにその進行状態を記録<セーブ>しましょう。<セーブ>は、村や都、ダンジョン以外の世界マップ上ならば、どこでもできます。Bボタンを押してメニューウィンドウを開き、「機能」メニューの中の「セーブする」を選ぶと、3つのセーブエリアが表示されますので、どれかを選んでAボタンを押してください。そこまでのゲームの状態がセーブされます。(P9参照)

## ●冒険の記録がある時

<セーブ>データがある時は、タイトル画面の次に、「最初から」「続きから」「データ消去」のコマンドが表示されます。ゲームを最初から始める時は「最初から」を選びます。<セーブ>したところからゲームを続ける時は「続きから」を選び、次に表示されるセーブエリア画面の中から、遊びたいデータを選びます。すでに<セーブ>してあるデータを消したい時は、「データ消去」を選びます。セーブエリア画面で消したいデータを選び、Aボタンを押すと、そのデータが消去されます。



## ●ゲームオーバー

大封神伝では、バトル中HPが0になり戦闘不能になったキャラは、キョンシー化します。太公望以外のキャラは、村、都マップに入ったり、アイテム、仙術等でキョンシー化を解くことが可能ですが、太公望がキョンシー化した場合は、ゲームオーバーとなります。また、太公望が石化し、同時に他のキャラが全てキョンシー化、または石化した場合も、ゲームオーバーとなります。

冒険の途中で、ゲームオーバーになってしまった時は、以前に<セーブ>したところからゲームを再開することになりますので、こまめに<セーブ>することを心がけましょう。

【話し方、調べ方】人に向かってAボタンを押すと、話すことができます。人以外の物に向かって押すと調べたことになり、そこに何かあれば、メッセージが出る等、何かの反応があります。【キョンシー化解除について】村、都のマップに入ると、キョンシー化が解けますが、HPは1しかありません。次の戦いに備えて、駅等で回復しましょう。

## 村や都のようす

4つの世界を旅する大封神伝では、各世界ならではの様々な人々や場所に出会うことでしょう。ここでは、まず冒険を始めることになる下界の様子を紹介します。

### 武器屋

武器、防具を売っています。店の主に話しかけるとショップ用のウィンドウが開きます。キャラによって、装備できないものがありますので、ショップウィンドウでよく確認してから買ってください。

### 道具屋

HPや毒の回復アイテムや、その他便利なものが売っています。店の主に話しかけるとショップウィンドウが開きます。



\*武器、防具、道具の買い方、売り方  
店に入り、主に話しかけるとショップウィンドウが開き、まず「買う」のか「売る」のか、次に「武器」か「防具」か聞いてきますので、それらに答えると、写真のような品物の一覧が表示されます。方向ボタンの上下でカーソルを移動させてアイテムを選びAボタンを押すと方向ボタンの上下左右でいくつ買う(売る)のか入力できるようになります。上下で数が10ずつ変わり、左右では1ずつ変わります。数を入力した後、Aボタンを押すと買う(売る)ことができます。







**経験値** : 現在までに獲得した経験値です。妖怪を倒すと得ることができます。

**HP** : 現在のヒットポイントです。敵に攻撃を受けると減ります。これが0になると戦闘不能になり、キョンシー化します。

**SP** : 現在の仙術ポイントです。仙術を使うとその仙術に応じたポイントを消費します。

**仙力** : 仙人としての基本能力です。この値が高いと、同じ仙術を使っても、威力が高くなります。

**耐久力** : 仙術攻撃に対する耐久力です。これが高いほどダメージは小さくなります。装備している武器、防具によって変化します。

**攻撃力** : 武器で攻撃したときの攻撃力です。装備している武器によって変化します。

**防御力** : 打撃による攻撃を受けた時の防御力です。装備している防具によって変化します。

**すばやさ** : バトル時の身のこなしのすばやさです。値が高いほど戦う順番が早く回ってくる確率が高くなります。また、敵のすばやさが高いと、攻撃をミスする確率が高くなります。

**かしこさ** : そのキャラの頭の良さを表します。この値が高くなると、A Iで戦う際に効果的な行動をとる確率が高くなる他、新しい仙術を覚えます。

**<装備>** 武器屋で買った武器、防具をここで各キャラに装備させます。武器が防具かを選択すると、現在持っている武器あるいは防具の一覧が表示され、カーソルを合わせるとその武器（防具）が装備可能かどうか、可能ならパラメータがどう変わるか分かるようになっています。Aボタンを押すと、カーソルが合っている武器（防具）が装備されます。武器、防具は買っても装備しないと効果がありませんのでお忘れなく。

**<隊列>** バトル中の、各キャラの並び方を決めます。位置によって、パラメータが変化しますので、パーティーの構成に合わせてうまく隊列を組んでください。隊列はバトル中のみ有効で、

雷雲子 レベル 15	神竜の肌 宮城の道着
CD: 正常	忠誠心: 100
経験値: 1542	99999
HP: 82	92
SP: 50	58
仙力: 93	耐久力: 43
攻撃力: 106	防御力: 50
すばやさ: 95	かしこさ: 94

太公望	攻撃力: 79	131
	防御力: 65	
妖の加料	仙力: 87	92
宮藤子氏の説	忠誠心: 83	80
しんぱつどう		
経験なし	妖の剣	1
新月力	大阿闍	1
苦難力	全太阿	1
大柱	1 竜牙の短剣	1
三郎親	1	

マップ上の並びは変わりません。尚、シナリオ中でキャラクターの入れ替えがあると、隊列は初期化されます。新しいキャラを迎えたら、よくキャラの特徴を理解して、隊列を組み直して下さい。

前衛 ← → 後衛      上段      下段  
 攻撃力重視      防御力重視      仙力重視      耐久力重視

## <宝物>

冒険で手にいれた宝玉と宝貝がここに表示されます。宝玉は陰と陽あわせて17個あり、手に入れると、陰の宝玉は内側の青い玉の上に、陽の宝玉は外側の黄色い玉の上に文字が浮き出ます。宝貝を借りた場合は、その宝貝の絵が画面の中央に表示されます。

## <機能>

冒険の記録と、A Iバトルの設定を行います。

## ●冒険の記録<セーブ>







「セーブする」を選ぶと、セーブエリアの一覧が表示されます。

<セーブ>したいエリアを選びAボタンを押すと<セーブ>されます。もし既に冒険の記録がある時は、<セーブ>されているエリアに、その時の太公望のレベル、パーティー構成、経過時間が表示されます。既に<セーブ>されているエリアを選ぶと、前のデータを消して良いかどうか聞いてきますので、よければ「はい」を選んでAボタンを押すと新しいデータが<セーブ>されます。




\*セーブは、世界マップ上ならばどこでもすることができます。村や街、ダンジョンの内部ではできません。

## ●太公望の命令待ち時間

バトル中、太公望以外のキャラは、コマンドを入力しないと自分の判断（A I）で戦います。コマンドを入れる場合は、各キャラの順番が回ってきて、白く光っている間にAボタンを押しますが、この

既河		誰と入れ替えますか?					
太公望 レベル 13						金タク レベル 12	
攻・防		HP	SP	仙	耐	攻	防
仙		109	37	87	55	79	65
金タク		78	37	76	48	64	58
組		83	42	76	55	125	70
組		92	58	93	58	106	83



機能		どこにセーブしますか	
01	LV: 3		0h 3m
2	LV: 8		0h 57m
3	LV: 8		0h 39m

機能	命令待ち時間は 1 です
0	なし
1	追加
2	短い
3	普通
4	長い
5	極長
6	無効



時間（しかん）をここで変更（へんこう）することができます。

- 経過時間（けいこうじかん）：ゲーム開始（かいし）時から、現在（げんざい）までの経過時間（けいこうじかん）を表示（ひょうじ）します。
- 朝歌までの距離（あさうままでのきょり）：村王（むらぎ）のいる股（か）の都（みやこ）、朝歌（あさうま）までのおおよその距離（きょり）を表示（ひょうじ）します。
- 所持金（しよしきん）：ゲーム進行（しんこう）のめやすです。
- 所持金（しよしきん）：現在（げんざい）持っているお金（かね）が表示（ひょうじ）されます。

## 戦闘システムについて

### ●セミオートバトル

大封神伝（だいほうしんでん）のバトルはセミオートバトルです。プレイヤーは、自分（じぶん）（太公望（たいこうぼう））には必ずコマンド（にゅうりょく）を入力（は）しなくてはなりませんが、その他のキャラは、命令（めいれい）をしなければ自分の判断（はんだん）（A1）で行動（こうどう）するようになっています。もちろん、ひとりひとりに命令（めいれい）を与えることもできます。しかし、各キャラ（かく）には、命令（めいれい）に従（したが）わせているばかりでは発揮（はつき）されない能力（のうりょく）が隠（かく）されているかもしれません。また、命令（めいれい）を与えても無視（むし）するキャラもいるかもしれません。

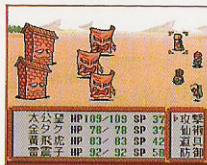
### ●命令のしかた

バトル中（ちゅう）で、太公望（たいこうぼう）以外のキャラは、コマンド（にゅうりょく）を入力（は）しないうち自分の判断（はんだん）（A1）で戦（たたか）います。各キャラは、自分の順番（じゅんばん）が回（まわ）ってきた時（とき）に白（しろ）く光（ひか）るので、その間（ま）にAボタン（ボタン）を押（お）すとコマンドウインドウ（ウインドウ）が開（あ）き、命令（めいれい）ができるようになります。

命令（めいれい）の待ち時間（まちじかん）の変更（へんこう）は9ページ（ページ）を参照（さんしょう）してください。

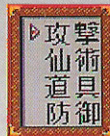
### バトルコマンドの入力

コマンド（にゅうりょく）には、全（ぜん）キャラ共通（きょうつう）の基本的（きほんてき）な4つのコマンドと、各（かく）キャラ独自（どくじ）のサブコマンド（サブコマンド）があります。



太公望	HP 109	SP 37	攻撃
金太	HP 78	SP 37	仙術
黄泉	HP 83	SP 42	道具
常盤	HP 92	SP 58	防御

### ◆メインコマンド



- <攻撃>：装備（そうび）している武器（ぶき）で攻撃（こうげき）を行います。
- <仙術>：覚えて（おぼ）いる仙術（せんじゆつ）の中から、好き（す）な物（もの）を選（えら）んでかけることができます。ただしバトル中（ちゅう）には使（つか）えない仙術（せんじゆつ）もあります。
- <道具>：持（も）っている道具（どうぐ）の中から、好き（す）な物（もの）を選（えら）んで使（つか）うことができます。ただし、バトル中（ちゅう）には使（つか）えない道具（どうぐ）もあります。
- <防御>：敵（てき）の攻撃（こうげき）に対して身構（みくま）えます。ダメージ（ダメージ）がすこし減（へ）ります。

### ◆サブコマンド

メインコマンド（メインコマンド）が表示（ひょうじ）されている時（とき）、方向（ほうこう）ボタンの右（みぎ）を押（お）すと、サブコマンド（サブコマンド）ウインドウ（ウインドウ）が開（あ）く場合があります。サブコマンド（サブコマンド）が使える（つか）えるかどうかは、キャラ（キャラ）、成長（せいちょう）の状態（じょうたい）によって異（こと）なります。太公望（たいこうぼう）は始め（はじめ）から以下（ぎや）のようなサブコマンド（サブコマンド）を持（も）っています。

### 《太公望用のサブコマンド》



- <説得>：敵（てき）を説得（せつとく）します。説得（せつとく）に成功（せいこう）すると敵（てき）は退散（たいさん）します。太公望（たいこうぼう）の徳（とく）が高い（たか）いほど成功（せいこう）する確率（かくりつ）が上（あ）がります。
- <退散>：戦闘（せんとう）を放棄（ほうき）して逃（に）げ出（だ）します。しかし必ず成功（せいこう）するとは限（かぎ）りません。
- <寶貝>：仙人（せんじん）から借（か）り受（う）ける「寶貝（ばうべい）」という秘密（ひみつ）兵器（へいき）を使（つか）用（よう）するときに選（えら）びます。「寶貝（ばうべい）」は使（つか）用（よう）できるキャラ（キャラ）が決（き）まっており、使（つか）う時（とき）はそのキャラ（キャラ）に手渡（てわた）さなければなりません。手渡（てわた）すと、そのキャラ（キャラ）が自分（じぶん）の順番（じゅんばん）の時（とき）に使（つか）います。間違（まちが）ったキャラ（キャラ）に手渡（てわた）すと使（つか）われません。また一度（いちど）使（つか）うと「寶貝（ばうべい）」は太公望（たいこうぼう）の手元（てもと）に戻（もど）ってきますので、再度（さいど）使（つか）う時（とき）は、また手渡（てわた）して下さい。

なお、「寶貝（ばうべい）」は、特定（ていてい）のバトル（バトル）以外（いがい）では使（つか）えません。それ以外（いがい）の時（とき）は手渡（てわた）しても無視（むし）されます。



## 他のキャラ用のサブコマンド

＜秘技＞：キャラクターの中には、「秘技」という必殺技のようなものを覚えるものがあります。「秘技」にはいくつかの種類があり、覚えるとそのキャラのサブコマンドとして登録され、サブコマンドウィンドウが開くようになります。

## 成長について

キャラクターは、基本的にレベルアップによって成長しますが、攻撃力、仙力、かしこさ等のパラメータの成長は、バトル中のプレーによっても変化します。

## 宝具について

宝具は、仙人たちが長い時間をかけて作り上げた秘密兵器です。自力ではいかんともしがたい敵と戦わねばならなくなった時、仙人から借り受けることになるでしょう。しかし、もらうわけではありません。ただ借りるだけです。従って、借りた物は返さなくてはなりません。また、宝具はそれを使えるキャラと、効果がある敵が決まっています。間違ったキャラに使わせたり、間違った敵に使っても効果はありません。



## 秘技

各キャラクターは、AIで行動させると、通常の攻撃の他に、それぞれの個性に応じた行動をする時があります。それらの行動の中には、一見役に立たないように見えるものもありますが、熟練するとバトルに有効なものになる場合があります。また、そのうちのいくつかは、「秘技」として覚え、サブコマンドウィンドウに登録され、プレーヤーが命令できるようになります。

## 情報を集める

冒険を続けると、たくさんの人々と出会います。そしていろいろな話が聞けます。注意深く話を聞き、情報を集めてください。そうすれば、ほとんど全ての謎が解けるはずです。冒険が進むと、話す内容が変わってくる場合もありますので、メモをとると良いかもしれません。

## メニューウィンドウのコメントをチェック

メニューウィンドウの、＜装備＞＜道具＞＜仙術＞を選ぶと、それぞれの読み仮名とコメントを見ることができます。何をしたらよいか分からなくなった時に見ると、参考になります。

## こまめにセーブ

冒険の間には、決断と選択を即座にしなければ成らない事が何度もあります。そんな時のために、もう一度やり直しが出来るようこまめに冒険をセーブしておきましょう。特に、ダンジョンの中ではセーブできないので、入る前にはセーブすることをおすすめします。

## 壺をチェック

村や街、ダンジョンの中にはいくつも壺がおかれています。壺の中には、お金や道具等が入っている場合があります。見つけたら調べてみましょう。

## 宝玉を全部集める

宝玉は非常に重要な意味を持っています。そして、それは全て集まった時にしか威力を発揮しません。宝玉の取り残しがあると、最後の大事な事を前にして足踏み状態になってしまいます。宝玉は思いもかけない人が持っていたりします。注意して話を聞きましょう。

## アニメーションの中の話をよく聞く

大封神伝には、多数のビデオ取り込みアニメーションが挿入され、ストーリー進行上重要な部分で登場します。ということは、重要な情報が語られることも多いということ。アニメーション中の話をよく聞いてください。

## < STAFF >

脚本・演出：陸月三日生、我妻正義、福田実／キャラクターデザイン：古瀬登／ゲームデザイン：谷口誠、泉善樹  
ビジュアルデザイン：生亀信幸、和田隆則／音楽：春間ゲン／音楽ディレクター：網島常敬（オクターブ）  
ミキサー：大久保翼／演出助手：市村太郎、阿部誠／プログラム：山崎吾郎、松本善勝、高橋学  
シナリオ入力：黒沢尚久、久保英紀／グラフィック：各務仁志、吉田光範、山本麻記子、MBA、オカリナシステム  
サウンド：藤原保／テストプレー：篠塚哲也、船岡良修、堀江信明／技術指導：岩沢慶明  
アニメーション制作：グループプロダクション／プロデューサー：福田実、中村一夫／チーフプロデューサー：岡部敦  
エグゼクティブプロデューサー：小森治信／ディレクター：谷口誠／制作指揮：中村一夫  
企画：フラッシュバック、ビクター エンタテインメント株式会社／典拠：『封神演義』安能務訳（講談社刊）

このゲームに関するご質問やお問い合わせは封書でお願い致します。質問の内容を詳しく紙に書いて、返信用封筒（あなたの名前、住所を書いて80円切手を貼ったもの）を同封の上、下記までお送り下さい  
〒150 東京都渋谷区渋谷2-16-1 日石渋谷ビル10F  
ビクターエンタテインメント株式会社「大封神伝」質問係  
ゲームの内容以外のお問い合わせ 03-3406-9133（平日15:00~18:00）